

平成 19 年 12 月 11 日  
日本環境安全事業株式会社

## 北九州PCB廃棄物処理施設(第1期)の 各県毎の搬入計画について

PCB廃棄物処理については、非常に広域的な地域からPCB廃棄物を計画的に収集運搬する必要があります。

そこで、処理対象地域の17県、北九州市、日本環境安全事業株式会社(以下「JESCO」という。)で構成する「北九州PCB廃棄物処理事業に係る広域調整協議会」(以下「広域調整協議会」という。)にて平成20年度以降に予定される広域からの搬入について協議し、以下の考え方に基づき別紙の各県毎の重点搬入月間が定められました。

### 1 北九州市及び福岡県の区域内のPCB廃棄物の処理

福岡県外16県の処理が開始されても、北九州市及び福岡県の区域内のPCB廃棄物の処理が完了するまでは、まず北九州市分、次いで福岡県分の処理が引き続き優先されます。

### 2 16県の区域内のPCB廃棄物の処理

#### (1) 多量保管事業場(トランス類・コンデンサ類を30台以上保有している保管事業場)のPCB廃棄物

多量保管事業場のPCB廃棄物については、搬入が複数回に及び、処理期間が長期にわたります。このため、円滑な処理を推進する観点及び計画的処理を達成するための搬入量の調整枠として、保管されている県の区域にかかわらず、平成20年度から順次搬入を進めます。

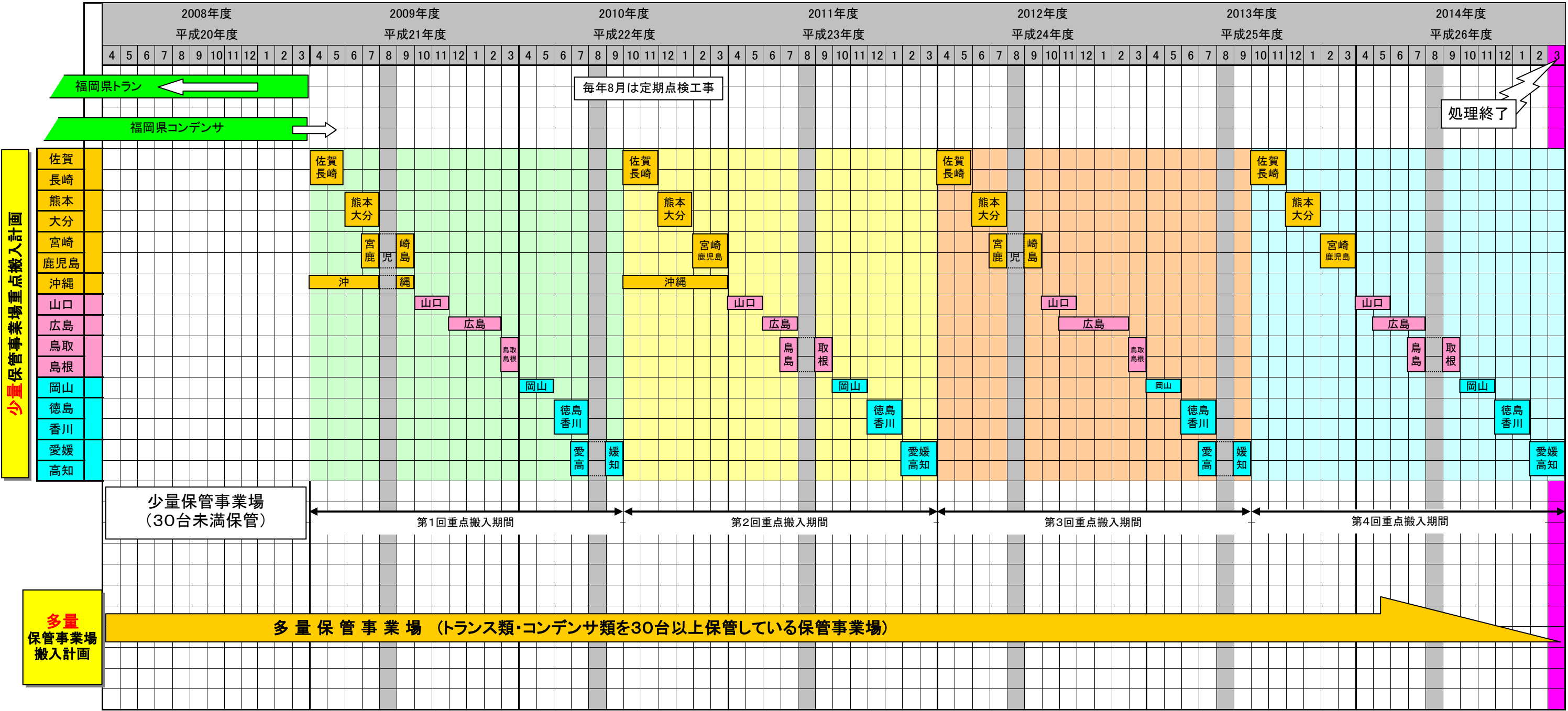
#### (2) 少量保管事業場のPCB廃棄物(多量保管事業場以外の保管事業場)

少量保管事業場のPCB廃棄物については、平成21年度よりルート回収等により経済的、効率的に収集運搬が行われるよう、地域ブロック別の重点搬入期間、さらにブロック内各県については原則2ヶ月間の重点搬入月間を設けて集中的に搬入を行います。

北九州事業は、平成16年12月に操業を開始し、現在、北九州市及び福岡県内のPCB廃棄物を処理しております。平成19年度に入り、特に他県から処理の時期に関する問い合わせが増加してきたため、8月7日に開催された広域調整協議会で搬入計画の公表を決定し、10月18日にJESCOのホームページに掲載いたしました。

## 北九州事業に係る各県ごとの重点搬入計画

JESCO北九州事業所



※本計画の対象は、10kg以上の「高圧トランス等」及び「廃PCB油等」です。

※表示されている期間は、北九州事業所へ搬入を行う期間であり契約の案内等は、概ね搬入の6ヶ月前より行います。

※処理施設の処理能力には限りがあるので基本的には早期登録番号の若い順にご案内します。

※各県における処理の進捗状況を踏まえ、必要な見直しを行うことがあります。

※定期点検工事時期及び期間は、年により一部変更があります。